

■山田小学校区まとめ 第1回きずなづくりトークの意見概要と方向性

テーマ「地域の実状に応じた防災訓練のあり方について」(※●は市長発言)

5月28日 三島市民体育館

発言者	現況・課題	対応策・要望
◆第1部「地域座談会」		
初音台町内会	<p>○毎年一回9月に防災訓練を行っている。</p> <p>○訓練内容は三角巾の使い方、簡易担架の作り方、消火器による消火訓練、バケツリレー、可搬ポンプによる放水、浄水器の運転、炊き出し訓練、エンジンの駆動など。消防団第11分団の支援を頂き実施。</p>	<p>○三角巾の訓練の評判が悪い、代わるものがないか。</p>
旭ヶ丘町内会	<p>○きずなづくりトークの出席は5回目。</p> <p>○去年、山田住宅と合同訓練をして、山田中学の中学生も参加した。</p> <p>○消防団員が昨年からようやく3名確保でき、分団が出せるようになった。</p> <p>○防災訓練は毎年10月に実施。震災を機に旭ヶ丘公園での防災訓練を2年続けている。高齢者も多く、参加者は増加傾向。</p> <p>○防災訓練は楽しいと好評。集会所を使った避難所訓練、消火器訓練、三角巾訓練、トイレを作った訓練など、一通り実施。</p>	<p>○今年、啓蒙活動を進めようとチラシを作成した。県の防災センターで作ったものを抜粋して備品、震災時の心得など、町内の皆さんに分かり易いようにし、500世帯に配布していく。</p>
若松町自治会	<p>○5年前からAED訓練、スモークハウス、その他水、消火器、ポンプ、三角巾などを防災委員、第2分団の協力を得て実施。</p> <p>○昨年から子どもの参加者が増えた。小中学校の協力があり、学校からの呼びかけの影響が大きい。今年もお願いしたい。</p> <p>○640世帯中、平均300人ほど参加。子どもは100人ほど参加している。</p> <p>○例年9月開催だが、今年は10/27を予定。</p> <p>○自主防災マニュアルはあるが、絵に描いたもちの状態。組長、啓蒙班が一切動いていない。現状に即した形で行いたい。</p>	<p>○今年は学区での防災訓練をイメージしている。例えば一次避難所から二次避難所の山田小に移動するなど。実際に山田小で学区の皆さんが集まった時どういう形になるのか知りたい。</p> <p>○運動会と防災訓練をかねて防災訓練会の様なことができないか。例えば、各町内が山田小に集合し、その流れについて報告しあう。昼には炊き出し訓練を行い、防災訓練に関わる競技内容(バケツリレーなど)を考える。皆さんが楽しく参加、かつコミュニケーションがとれ、防災訓練でもある運動会が出来ないかと考えている。</p>

西旭ヶ丘町内会	<p>○161 世帯ある。毎年9月第1日曜、第2日曜に防災訓練を実施。消火器、起震車など、一通りやりマンネリ化している。</p> <p>○昨年は消火器、消火栓の設置位置を確認しながら避難訓練を行った。意外と消火栓の位置をみんな知らない。</p> <p>○昨年 75 歳以上の高齢者 54 名を把握しているが、どうやって避難すればいいのか。</p>	<p>○笛を配布したが活用できていない。非常時に使用することを周知徹底して、有効活用したい。</p> <p>○運動会と絡めて、消火栓位置を駅伝する、笛を何種類か用意して音当て競技など面白いかもしれない。楽しい防災訓練にしたいと皆さん仰っている。(ファシリテーター)</p>
◇一次避難地・二次避難地について		
三島市危機管理課	<p>○一次避難地は各町内の近くにある公園とか駐車場などの広い場所。町内で一度集合し、消火や救出などを行う場所。</p> <p>○二次避難地は家屋の倒壊などで家が使用できない場合に避難所生活を送る場所。この地区では山田小になる。市では避難所と言っている</p>	
初音台町内会	<p>○一号線、五本松から初音台の信号がある中間に郵便ポストがあり、避難所は山田中学校と張り紙がしてある。それを見ると住民は一次ではなく二次避難所に行ってしまうのではないか。</p>	<p>○昨年郵便局の協力を得て、市内 120 箇所すべてのポストに避難所名を貼った。一次避難地は各町内に 5~6 個あり、指定するのは難しい。あくまで被災者や遠方から来た人などへ避難所の案内をしている状況だと理解してほしい。(三島市役所危機管理課)</p>
◇子どもの防災訓練への参加について		
山田小学校	<p>○市で地区の防災訓練日時をまとめて配布してくれるようになり、子どもたちに参加を促しやすくなった。</p> <p>○子どもも行事に参加し、地域の人に子どもたちを知ってもらうことが重要。</p> <p>○二次避難所は全部が山田小ではなく、山田中、錦田中に分かれているので、地域の皆さんと連携を深めることが大事。</p>	<p>○ぜひ学校へ地区行事の情報を教えて欲しい。</p> <p>○校区が分かれていることは、地域で調整していく必要があると思う。(ファシリテーター)</p>
山田中学校	<p>○2月に各町内会長に通知を出し、来年度の予定(お祭り、防災訓練、清掃など)を教えてもらい各町内でまとめて、中学生に参加を促した。</p>	<p>○中学生は9・10月は部活の新人戦がある。可能であれば訓練時間を試合時間と調整する(午後からなど)工夫をして欲しい。</p>

	<p>○ 2年前は地区防災の中学生の参加率が0%だったが、1年目30%、2年目（昨年度）50%になった。こちらが訴えれば参加率が上がることを実感した。</p> <p>○ 先々週、体育祭が終わったが、「ヤマダデイ」という父親の組織があり、3年綱引きの優勝クラスと父親チームが対戦する試みをしている。今年2年目だが地域とのつながりが深まると思う。</p> <p>○ 中学生は災害時戦力になるので、すぐ地域に帰したいと考えていたが、父兄のアンケートの結果、引取りまで学校で待機して欲しいという意見が多かった。考え方にずれがあるように感じた。</p> <p>○ 6月に地域防災連絡協議会があり、学校に避難所を設置する訓練を行う。校内の地震対策委員会は震度5強の地震が起きた時、本部を立ち上げる事となっている。</p>	<p>参加率が上がると思う。</p> <p>○ 第二避難所である学校に来るときは、3日～1週間分の食料を持参して欲しい。</p>
<p>山田中学校 P T A</p>	<p>○ 三恵台に居住。昨年、自主防災会を立ち上げた。消火訓練を12月に行い寒かったのが逆に良かった。訓練内容は初期消火、通報、誘導訓練など一般的なもの。</p> <p>○ 山田中の生徒だけでなく、高校生も参加。山田中から配布されたスタンプカードを持参し出席のサインをした。子どもたちはまじめに取り組む。少しの工夫でまだまだ参加率は上がるのではないか。</p> <p>○ 昨年、子ども会が関わり、避難された方は黄色い旗を玄関先に掲げる取組みをした（ハンカチとは別）。良い取組だと思う。三島市で色を統一して欲しい。</p> <p>○ 職場のある沼津の警察署からは、大きな訓練は必要ない、小さな訓練をたくさん実施してくれと言われる。</p> <p>○ 夜間停電があった時、本当に困ってしまった。夜間の訓練も必要と感じる。</p>	<p>○ 三恵台ではメンテナンス部がある。ポンプ、ライトなどメンテナンスが必要。電気関係に強い方、関連する会社に勤めている方に協力を仰ぐと良い。</p> <p>○ 看護師、医者など協力してもらえる方には、情報として出してもらえると良い。</p> <p>○ 訓練と運動会と絡めるのはいい案。生徒数が少ないので体育祭は半日で終了。奉仕作業も2時間ほどで終わる。せっかく休みを取ってもらっているのに、奉仕作業後ちょっとした防災訓練を行うなどいいのではないか。</p> <p>○ 防災のベルが鳴ると復旧できない。復旧のさせ方を生徒でもいいので知っておくことが必要。</p>
<p>山田小学校 P T A</p>	<p>○ 訓練参加率が非常に悪く、45世帯で約7分の1。わが子3人を無理やり連れて行っていたら、自分たちで行くようになって</p>	<p>○ 課題や取組みを整理して、訓練と運動会のこと、ケース別の避難訓練などを呼びかけていけた</p>

	<p>た。</p> <p>○高齢の世帯も参加出来るようにするのが今後の課題だと思う</p>	<p>らいい。(ファシリテーター)</p>
旭ヶ丘幼稚園	<p>○現在、計 35 名の園児を 5 人の職員（うち嘱託 1 人）で預かっている。</p> <p>○避難訓練や不審者訓練を行っている。釜石の奇跡のように、日頃の訓練が大事。</p> <p>○一次避難場所が園庭、二次避難場所は山田小なので小学校まで歩く訓練もしている。小さい子を連れて歩くには声かけや手を引くなど、地域の方たちの力が必要。</p>	<p>○地域の方や山田小、山田中との適切な連携、情報収集が必要。</p> <p>○小学校での幼小合同引渡し訓練を取り入れていく必要があると感じている。</p> <p>○幼稚園の場所、存在を知ってもらうためになるべく地域の行事には参加したい。</p>
旭ヶ丘幼稚園 P T A	<p>○小さな訓練の回数をこなすことが大事。</p> <p>○引き取り訓練は兄弟がいる場合、基本は小さい子から。状況によって変わるので情報が大事だと思う。</p>	<p>○まず幼稚園と小学校の連携を高めてほしい</p>
◆第 2 部「市長との意見交換会」		
市長	<ul style="list-style-type: none"> ●各地区の被害想定は県HPに出ているので確認して欲しい。来月、国から被害想定が 2 種類（東海地震級と南海トラフ級）出るのではないかと、注目して欲しい。 ●市内に救急車は 4 台のみ。震災時は、自主防災会で救出、搬送を行うようになる。 ●要援護者は昨年調査した。1 人暮らしの高齢者の調査も行い、あわせて 2800 人の名簿を整理して各自治会長さんに取りに来てもらい、笛を渡している。 ●黄色い布が玄関にかかっている場合は安全のしるし。三恵台の昨年の訓練は素晴らしいと聞いている。自主防災会長に渡してある 3 年生大西たん君の作文をぜひ皆さん読んでみて欲しい。 ●運動会を中断しているのは山田小学校区のみ。中郷地区は防災訓練をかねて運動会を行っている。問い合わせしてみると内容が分かると思う。健康づくり、きずなづくりと色々ないい面がある。 ●地震予知できた場合の訓練を 9 月 1 日防災の日に実施（警戒宣言→避難安否確認→地震発生と想定）。地震予知出来なかつ 	<ul style="list-style-type: none"> ●要援護者には訓練時、実際に笛を吹き居場所を知らせる訓練を徹底して欲しい。 ●訓練は色々あり、夜行方、避難所体験をする、取り壊し予定の建物を使うなど、県の地震防災センターに様々な事例があるのでぜひ問い合わせしてみたい。 ●岩手県山田町で津波から助かった人は普段から訓練に出ている人だった。参加者を増やす工夫をして欲しい。 ●可搬ポンプは消火栓と直結で使えるので、消防に連絡を取って聞いてみて欲しい。 ●災害時避難行動計画を住民の皆さんに周知して欲しい。

	<p>た場合の訓練を、12月第1日曜に地域防災の日として設定（突発型地震が起きたと想定）。南部の長伏地区が大変熱心に取り組んでいる。</p>	
民生委員	<p>○要援護者に関しては自治会と協力してやる。要援護者サポート隊を申し出たところ全区長と評議員、各地区2名ずつの構成で出来上がった。皆に参加して欲しい。</p>	<p>○山田学区協議会をまた立ち上げていただきたい。</p>
体育振興会	<p>○町内協議会がなくなり、それ以前は1世帯100円くらい集めていたが、振興会の予算もなくなってしまった。</p> <p>○土曜のトリム体操、父親ソフトボール大会、女子バレーボール大会、子ども会のドッジボール大会などあるが、市の大会に出るのも1万円の参加費が必要なので、思ったような活動が出来ない現状。</p> <p>○体育振興会は今までは各町内から2名出ていたが、協議会とともに振興会も解散した。現在2人だけで行っている状況。</p>	<p>○ぜひ協議会を再建して予算を回して欲しい。</p> <p>○生涯運動、スポーツという形で行うなどの工夫をし、実行委員会で種目を決める。今日の話を参考にして半日でもいいので実施したい。</p>
体育振興会	<p>○体育振興会の位置づけを明確にして、バックアップしてもらえないか？</p> <p>○6/15（土）に各町内会長に運動会の説明を行う。これからご案内を差し上げるのでぜひ出席していただきたい。</p>	<p>●町内の総会などに出て、今こんな状況だと伝えていくのも一つの方法。</p> <p>●他の14校区の地域の運動会は自治会主催、体育振興会は主管で行っている。自治会のもとで体育振興会が仕切っている。</p>
西旭ヶ丘町内会	<p>○昨年学区の協議会を地域コミュニティ協議会という形で2/26に行っている。年度末に行うと自治会長もすぐ交代してしまうので意味が無い。11町内に呼びかけ欠席は1町。皆さんやる気はあるので、次にやるときは年度末ではなく期間内に行って欲しい。</p>	<p>●市から言われたからやるのではなく、自分たちで行う意識を持って欲しい。</p>
老人クラブ	<p>○高齢者居所マップを作成することは賛成。</p> <p>○運動会は高齢者なりの種目を考えてくれれば参加できる。まず町内会長さんのやる気を促したい。</p>	<p>○市の要援護者の調査資料を頂けたら、地域の中で声をあげた方の配慮が出来ると思う。</p>

<p>エコリーダー</p>	<p>○以前、町内会長をやった時、体育振興会と一緒に運動会を行ったが、運営は非常に大変だった。しかし運動会を通じて旭ヶ丘、初音台、三恵台の町内会長とネットワークができ、連携して地域の下水道を公共下水道に切り替えるための陳情を行えた。その為、おそらく何年か早く実施に結びついたのではないかと、</p> <p>○校区の協議会の中で各町内会自治会のトップがツーカーで話し合える環境を作ることが必要。その為にも校区の協議会をまず立ち上げることが大事だと思う。</p> <p>○災害が起きたときの情報の集め方、流し方をはっきりさせておいた方がよい。連合会を使うのか、校区または学校の方で集めるのか、わからないと混乱する。</p>	<p>○今日は、民間活動のボランティアは来ていない。民間は専門性があり色々な情報を持っているので、自治会と民間の活動団体の連携調整を行政はうまくコーディネートして欲しい。両方バランスよく指導してほしい。</p> <p>●自治会はNPOなど専門知識を持った団体に上手にサポートしてもらおう関係にしていくのがよいのではないかと。</p> <p>●地域の協議会はたいへん大切。協議会によって横のつながりが出来る。</p> <p>●子供たちから年配の方までたてのつながりが出来る運動会の意義は大きい。阪神淡路大震災のとき、学校に集まった集団の中でお祭りもやっていないような町内がいっぱいあり大混乱した。東北は普段から運動会やお祭りなどやっていたので円滑にいった。</p>
<p>市長</p>	<p>●この会は結論を出す会議ではなく、それぞれ持ち帰ってもらって、話し合ってもらって欲しい。素晴らしい山田校区になるよう活発な議論をして欲しい。</p>	